

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 18日
住 所 さいたま市南区別所1-16-3
県内企業等の名称 ライオンフーズ株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 宮崎恵太

ライオンフーズ株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はバランスの取れた堅実経営をモットーとし、つねに信用の向上につとめ、食品を通じて社会に貢献してきました。これはSDGsの目指す方向性と同じものであり、経営理念に基づいた企業活動を通じてESGの観点からのSDGs達成に向けて取り組んで参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量削減の為、工場内照明のLED化を推進する。 <現状値:2022年の数値> ①電気使用量:544,000kwh/年 ②照明のLED化率:関東工場 36%(414本/1,162本)東北工場 28%(185本/662本)	<2030年に向けた指標> ①253,000kwh/年 ②関東工場:100% 東北工場:100% <取組開始3年後に向けた指標> ①413,000kwh/年 ②関東工場:60% 東北工場:40%
社会	本社周辺の美化活動を推進するとともに社員の参加を促す。 <現状値:2022年の数値> 美化活動の実施:24回/年 のべ48人参加	<2030年に向けた指標> 48回/年 のべ144人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 36回/年 のべ96人参加
経済	業務効率化・機械設備の導入により、国内工場における残業時間削減を推進する。 <現状値:2022年の数値> 一人当たりの残業時間:23.2時間/月	<2030年に向けた指標> 17時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 21時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。